

2025年 本土復帰53年 第48回

『5.15沖縄平和行進』

全港湾関西地方神戸支部山陽バス分会

中島颯輝

今回、5月16日に沖縄平和行進全国結団式が
なは一とで行いました。

全国から多くの人が集まりとても感動しました。

今回沖縄県内外から800人近く集まったと聞いております。

5月17日に普天間基地コースを行進しました。

嘉数高台公園～宜野湾市民会館(約6km)

宜野湾市民会館～Agreスタジアム北谷(5.7km)

気温30℃の真夏日の中、約12kmを基地の無い平和な生活を訴えて、平和行進を行いました。

行進終了後、平和とくらしを守る県民大会では

基地問題等、沖縄だけの問題にするのではなく、日本全体の問題として捉え、声を上げ続けること
の必要性を共有しました。

5月18日に戦跡等視察に行きました。

平和祈念公園では沖縄戦の悲惨な実態と平和の尊さを感じ、戦争の惨禍を二度と繰り返さないと
いう強い決意を抱きました。展示資料や解説音声は、戦争の悲劇を具体的に示し、当時の状況を
想像させ、感動しました。慰霊碑前では、静かに手を合わせ、平和への願いを込めた時間となり
ました。

ひめゆり資料館には、ひめゆり学徒隊の遺品や写真、生存者の証言映像、南風原の陸軍病院壕の
一部や伊原第三外科壕内部を再現したジオラマなど、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えるための
多くの資料が展示されていました。

ひめゆり資料館を訪れた感想は、言葉に表せないほどの衝撃と、平和の尊さを改めて感じたこと
でした。展示された写真や資料、生存者の証言を通して、沖縄戦の悲惨さと、平和の価値を深く
理解することができました。特に「鎮魂」の部屋で、犠牲者の遺影を見つめ、彼らの魂に寄り添
う時間を持つことができたのは、忘れられない経験でした。

時間有りでしたらもっとゆっくり見たかったです。

今回の沖縄平和行進では様々なことを感じる事が多く
この経験を他の人に伝えたらいいなと思いました。